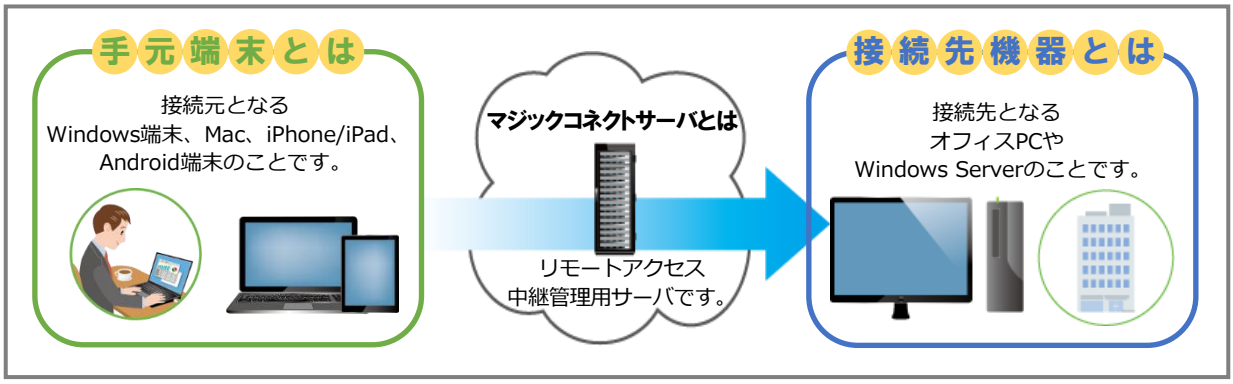
はじめに

マジックコネクトは、手元端末から接続先機器（対象機器）へ安全に接続できるリモートアクセスサービスです。



ご利用までの流れ

1 配布物の確認

アカウント管理者※1から配布された右記の物をご確認ください。

※1 貴社において、マジックコネクトのアカウントやUSBキーなどの管理を担当されている方です。

配布物	説明
マジックコネクトのアカウント情報	以下の２つの情報です。 □アカウント(ユーザ名)　□仮パスワード
USBキー※2	magicConnectと書かれたUSBキーです。 ※2 契約が**「USB型」「USB型プレミアム」の場合のみ**配布されます。 USBキーはアカウント情報に紐付いています。

ワンポイント

マジックコネクトのアカウント情報は、アカウント管理者に提供されるアカウント一覧表に記載されています。
アカウント一覧表には「管理者用アカウント」と「一般ユーザアカウント」が記載されていますが、利用者に配布するアカウント（リモートアクセスに利用するアカウント）は「一般ユーザアカウント」です。

2 パスワードの変更 …… p. 3

3 接続先機器の設定 …… p. 5

4 手元端末の設定/操作 …… p.13

各種マニュアルについて

「お客様サポート」→「マニュアル」に掲載しています。
（https://www.magicconnect.net/support/manual/）

困ったときは

エラーなどでセットアップがうまくいかない場合は、お客様サポートページ
（https://www.magicconnect.net/support/）の「困ったときは」をご覧ください。
上記を参照しても、問題が解決しない場合は、貴社のアカウント管理者へお問い合わせください。

パスワードの変更

アカウント管理者から配布されたマジックコネクトの仮パスワードを、自分だけが知る新しいパスワードへ変更します。

新規に発行された仮パスワードは、そのままではビューアアプリやクライアントプログラムから利用できません。仮パスワードから新しいパスワードへ変更する必要があります。

設定内容

1. 管理機能からパスワードを変更 …… p. 3

1. 管理機能からパスワードを変更

Step1 マジックコネクトホームページ(https://www.magicconnect.net/)より、「管理機能」を選択します。

Step2 「マジックコネクト・ネオ」の「ログインはこちら」をクリックします。

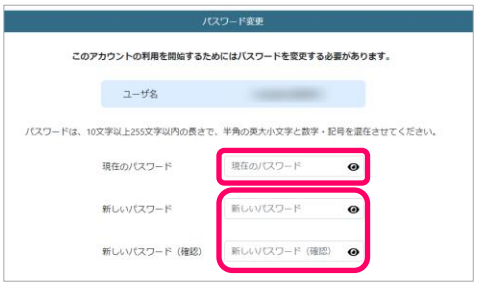
Step3 マジックコネクト「一般ユーザ」のユーザ名と仮パスワードを入力し、「ログイン」を選択します。

※ マジックコネクト「一般ユーザ」のユーザ名と仮パスワードは、「アカウント一覧表」の「一般ユーザアカウント」欄に記載されています。

（「管理者用アカウント」は、ここでは利用しません。）

Step4 仮パスワードからの変更を要求する画面が表示されます。

「現在のパスワード」にStep3と同じ仮パスワードを入力します。「新しいパスワード」と「新しいパスワード（確認）」に、新しいパスワードを入力します。



最後に「変更」を選択します。

パスワードの変更に成功したら「OK」を選択します。

Step5 管理機能のメニューが表示されます。

「ログアウト」を選択します。

END

ワンポイント

【Step4でパスワード変更画面ではなくメニューが表示される場合】

仮パスワードから変更済みの場合や、2024年5月下旬以前に発行されたアカウントの場合には、仮パスワードからの変更を要求する画面ではなくメニューが表示されます。

メニューで「パスワード変更」を選択すると、改めてパスワードの変更が可能です。画面の内容に沿って、自分だけが知る新しいパスワードへ変更してください。

接続先機器（対象機器）の設定

接続先機器とは

接続先となる
オフィスPCや
Windows Serverのことです。

Windows 11 を例に説明します。
設定は管理者権限で行ってください。

設定内容

1. 事前準備（電源管理） …… p. 6
2. MagicConnectクライアントプログラムのインストール …… p. 7
3. MagicConnectクライアントプログラムの初期設定と接続 …… p. 8

1. 事前準備（電源管理）

Step1 [スタート]を右クリック→[電源オプション] を開きます。

Step2 「画面、スリープ、休止状態のタイムアウト」の「電源に接続」「次の時間が経過後にデバイスをスリープ状態にする」を「なし」に設定します。

【Windows 10の場合】
「スリープ」の「次の時間が経過後、PCをスリープ状態にする（電源に接続時）」を「なし」に設定します。

⚠注意 接続先機器がスリープ状態になると、社外からマジックコネクトで接続できなくなります。

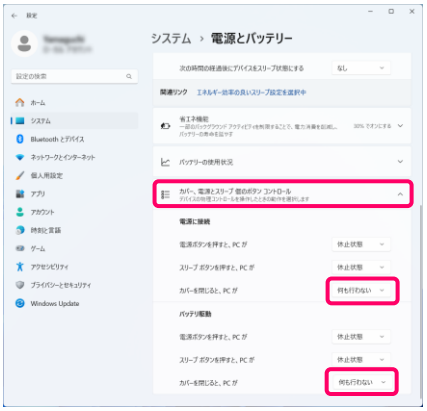
ワンポイント

【接続先機器がノートパソコンの場合】
接続先機器がノートパソコンの場合、Step2 の設定に加え、追加で以下2点の設定を行います。

① 「電源に接続」に加えて「バッテリ駆動」「次の時間が経過後にデバイスをスリープ状態にする」を「なし」に設定します。

【Windows 10の場合】
「スリープ」に「次の時間が経過後、PCをスリープ状態にする（バッテリー駆動時）」の設定が追加で表示されますので、「なし」に設定します。

②カバーを閉じた時にスリープ状態に入ってしまうのを防ぐため、以下の設定を行います。



「カバー、電源とスリープ 個のボタン コントロール」にある「電源に接続」/「バッテリ駆動」それぞれの「カバーを閉じると、PCが」を「何も行わない」に設定します。

【23H2以前のWindows 11の場合】
「カバー、電源とスリープ 個のボタン コントロール」がありません。代わりに、
[スタート] → [すべてのアプリ] → [Windowsツール] → [コントロール パネル] を開き、[ハードウェアとサウンド]を選択します。
[電源オプション]の中から[電源ボタンの動作の変更]を開きます。
「電源とスリープ ボタンおよびカバーの設定」→ [カバーを閉じたときの動作：]→「電源に接続：何もしない」を選択して、「変更の保存」を選択します。

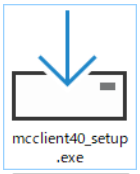
【Windows 10の場合】
「電源とスリープ」の右側を下にスクロールし、[関連設定]の「電源の追加設定」を押し、表示された画面の左側メニューから「カバーを閉じたときの動作の選択」→ [カバーを閉じたときの動作：]→「電源に接続：何もしない」を選択して、「変更の保存」を選択します。

2. MagicConnectクライアントプログラムのインストール

Step1 弊社マジックコネクトWebサイトの以下URLにアクセスし、
セットアップファイルをダウンロードします。

【セットアップファイルのダウンロード】
https://www.magicconnect.net/download/pkg/mcclient40_setup.exe

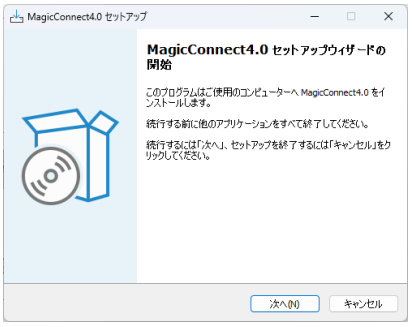
Step2 ダウンロードしたセットアップファイル（右記の「mcclient40_setup.exe」）をダブルクリックで実行します。



ダブルクリック

Step3 右記の確認ダイヤログが表示された場合は「はい」を選択します。

Step4 「MagicConnect4.0 セットアップ」が表示されます。

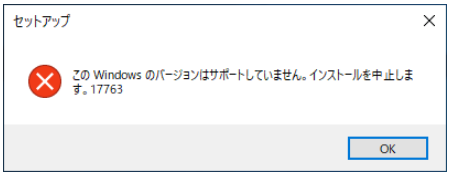


ワンポイント

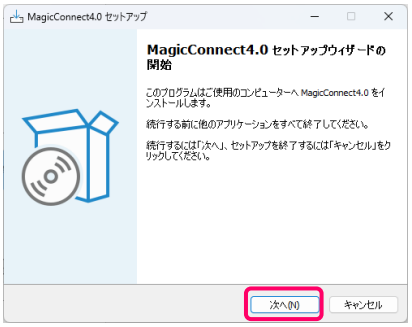
【「この Windows のバージョンはサポートしていません。」が表示される場合】

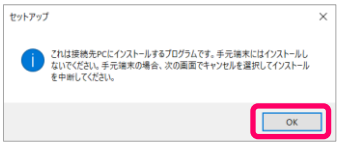
Windows Server 2019 及び Windows Server 2016 では Ver9.0（2025年1月リリース）以降のクライアントプログラムが動作しません。
下記のよくあるご質問よりVer8.*のクライアントプログラムを利用してください。

- 「このWindowsのバージョンはサポートしていません。インストールを中止します。」が表示されインストールできません。

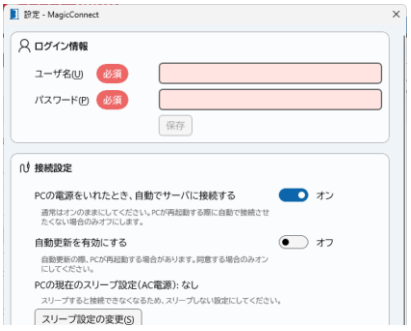


Step5 表示される画面の指示に従い、インストールを完了させます。





Step6 インストールが完了すると、設定画面が表示されます。

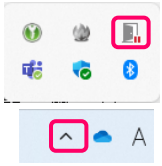


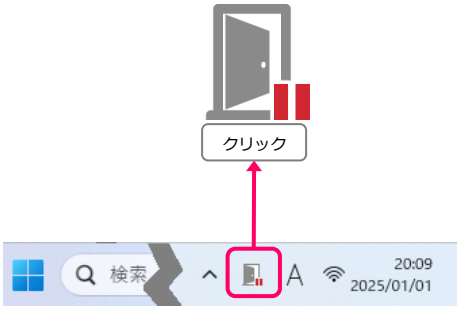
ワンポイント

【設定画面が自動で表示されない場合】

新規インストール時以外（上書きインストール）では自動で表示されません。デスクトップの画面右下、通知領域に表示されているグレーのドアのアイコンをクリックして設定画面を開いてください。

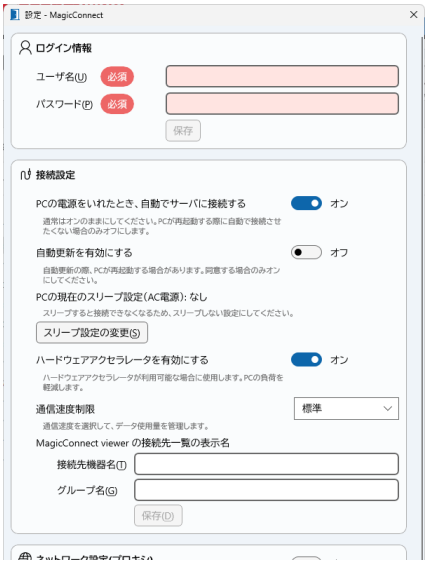
アイコンが表示されない場合は、通知領域の ^ を押し、隠れているドアのアイコンを表示させます。





2. MagicConnectクライアントプログラムの初期設定と接続

前ページのクライアントプログラムのインストール完了直後、クライアントプログラムの設定画面が表示されている状態から開始します。

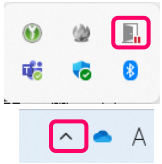


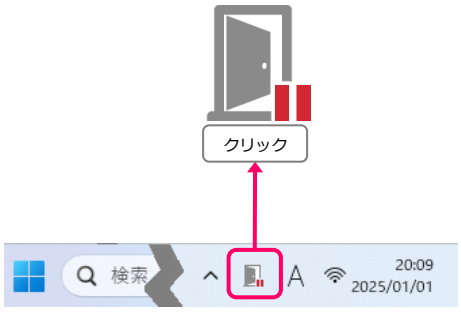
ワンポイント

【閉じた設定画面を再度開くには】

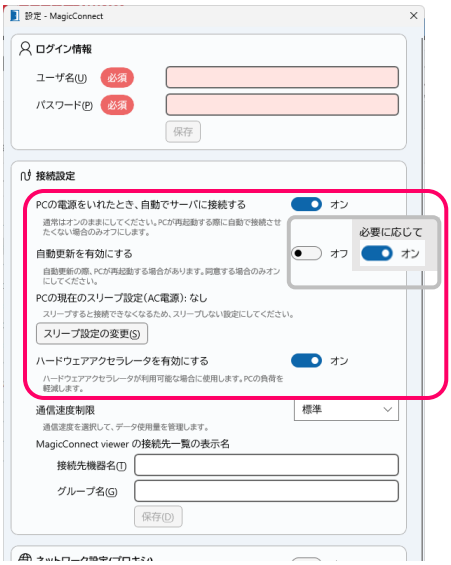
デスクトップの画面右下、通知領域に表示されているグレーのドアのアイコンをクリックすると、再度設定画面を開くことができます。

アイコンが表示されない場合は、通知領域の ^ を押し、隠れているドアのアイコンを表示させます。





Step1 「接続設定」の内容を設定、確認します。



- 「PCの電源をいれたとき、自動でサーバに接続する」が オン であることを確認します。
- 「自動更新を有効にする」は、必要に応じて オン にします。
- 「PCの現在のスリープ設定」が「なし」である必要があります。「なし」以外の場合、p.6「１. 事前準備（電源管理）」を再度実施し、「なし」にしてください。「スリープ設定の変更」をクリックすると、Windows OSのスリープ設定画面が開きます。
- 「ハードウェアアクセラレータを有効にする」は、通常は オン のままにします。

ワンポイント

【自動更新を有効にする】

「自動更新を有効にする」が オン の場合、最新バージョンのプログラムが公開された際に自動的に更新されます。更新は利用中ではないタイミング（リモートアクセス中ではないタイミング）で実施され、更新完了時に待ち受け状態が瞬断されます。
通常は待ち受け状態の瞬断のみですが、**PCの状態によってはPCが再起動する可能性があります。再起動が不都合な場合は オフ にしてください。**

ワンポイント

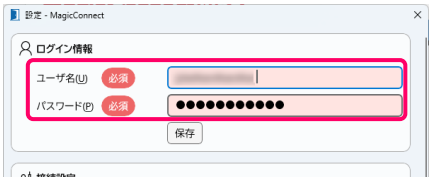
【ハードウェアアクセラレータを有効にする】

「ハードウェアアクセラレータを有効にする」をオンにすると、接続先機器にグラフィックボードやビデオカードといった映像描画用のハードウェアが搭載されている場合、そのハードウェアの機能が利用され、動画など画面の動きが多いときの接続先機器の負荷を軽減させます。

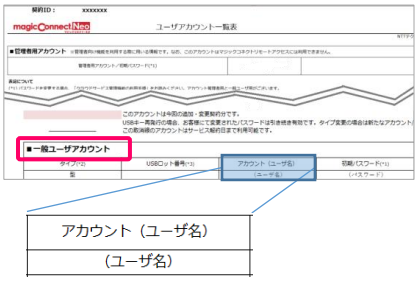
この機能は、「USB型プレミアム」「アプリ型プレミアム」の「高品質映像モード」を利用する場合に効果を発揮します。「高品質映像モード」を利用しない場合には十分な効果が見込めません。

「高品質映像モード」について詳しくは「高品質映像モードについて」をご覧ください。

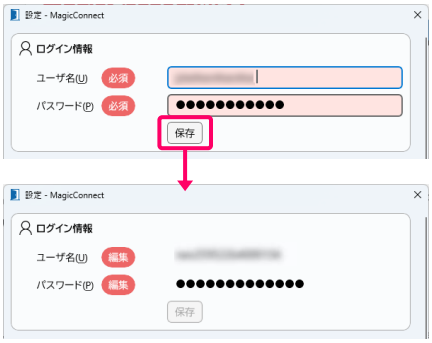
Step2 「ログイン情報」にマジックコネクトのユーザ名とパスワードを入力します。
（p.3「パスワードの変更」で入力、設定したユーザ名と新しいパスワードです。）



※ 「アカウント一覧表」の「一般ユーザアカウント」欄に記載されているユーザ名です。「管理者用アカウント」は、ここでは利用しません。



「保存」を選択します。



Step3 「接続」を選択します。

「接続状態」が「切断」から「接続完了」に変化します。

デスクトップ画面右下の通知領域にあるドアのアイコンがグレーからブルーに変わります。

設定画面は閉じることができます。

以上で、接続先機器側の準備は終了です。
接続先機器は画面ロックあるいはログオフをした状態で待機できます。

⚠注意　スリープや電源オフ状態では、社外からマジックコネクトで接続できません。

END

ワンポイント

【接続状態が「接続失敗」の場合】または【ドアのアイコンに×が表示される場合】

マジックコネクトサーバへの接続に失敗しています。

設定画面のログイン情報欄に「ユーザ名が間違っています」や「パスワードが間違っています」表示されている場合、
ユーザ名やパスワードに誤りが無いか確認してください。

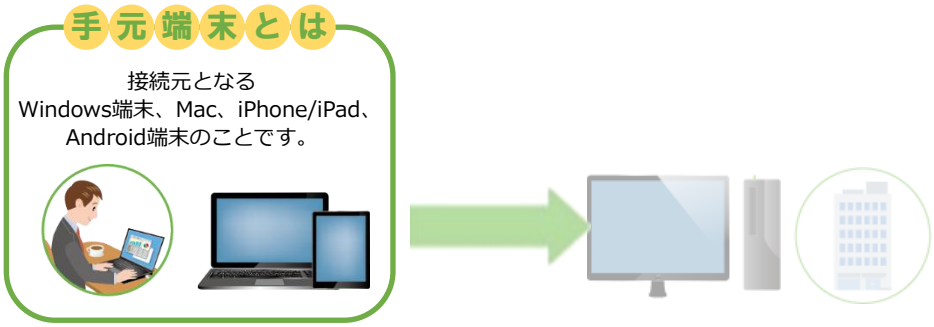
設定画面のログイン情報欄に「ユーザ名が間違っています」や「パスワードが間違っています」が表示されていない場合、
「エラーメッセージを表示」を選択し、接続に失敗している理由やお問い合わせコードを確認してください。

代表的なお問い合わせコードと対処方法について

- お問い合わせコード **291**
  - アカウント管理者向け管理機能により具体的な内容を確認できます。
    接続時に認証エラーが発生した場合の対処方法 をご覧ください。
- お問い合わせコード **1761**
  - 仮パスワードのため接続できません。
    p.3 「パスワードの変更」を実施してください。
- お問い合わせコード **1411 / 1441 / 1931**
  - インターネットが利用可能な状態かご確認ください。
  - **ネットワークの管理者にProxyを利用する環境か確認してください。**
    インターネット接続にProxyを利用する環境の場合、
    p.46 「Proxyの設定」を実施してください。
- お問い合わせコード **431**
  - よくあるご質問「SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました」

解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、お客様サポートページ(https://www.magicconnect.net/support/) の[困ったときは]「お問い合わせコードと対処方法」や、よくあるご質問の検索も併せてご覧ください。

手元端末の設定/操作



事前準備

「USB型」「USB型プレミアム」契約	「アプリ型」「アプリ型プレミアム」契約
USBキーを利用せず、手元端末にインストールしたアプリを利用する場合は、セットアップの前に台数変更の設定が必要です。 初めに次ページのワンポイントを参照してください。	**2台以上の手元端末から利用予定がある場合**は、セットアップの前に台数変更の設定が必要です。 初めにp.15のワンポイントを参照してください。

上記に当てはまらない場合は、台数変更の設定は不要です。
ビューアアプリの実行方法と手元端末の種類に応じた手順ページへお進みください。

「USB型」「USB型プレミアム」 契約の場合

ビューアアプリの実行方法	手元端末の台数	手元端末の種類	設定/操作の手順
USBキーを手元端末に挿し、USBキー内のアプリを実行する	不特定	Windows端末	>> p.16

＋

ビューアアプリの実行方法	手元端末の台数	手元端末の種類	設定/操作の手順
手元端末にインストールしたアプリを実行する	特定の端末 **0台（初期設定）～最大2台** （※1）	Windows端末	>> p.23
		Mac	>> p.33
		iPhone/iPad, Android端末	>> p.39

ワンポイント

【※1 特定の端末】

利用する手元端末を特定するため、手元端末の固有情報（端末認証情報）が初回ログイン時にサーバへ登録されます。

「USB型」「USB型プレミアム」契約の場合、登録可能な手元端末の台数は**初期設定で「0台」**です。
アカウント管理者に依頼することで最大2台まで増やせます。
設定された台数に達すると、新しい手元端末からは利用できなくなります。手元端末を変更するには、サーバからの登録解除（端末認証情報の初期化）を、アカウント管理者に依頼してください。

アカウント管理者の手順については
「管理機能の利用手順(アカウント管理者)」の
「3.3. 利用可能なアプリケーションと台数を変更する」及び
「3.4. ビューアをインストールした手元端末を変更する」をご覧ください。

- USBキーから実行する場合の手元端末は登録されません。台数制限無く不特定の手元端末を利用できます。

「アプリ型」「アプリ型プレミアム」 契約の場合

ビューアアプリの実行方法	手元端末の台数	手元端末の種類	設定/操作の手順
手元端末にインストールしたアプリを実行する	特定の端末 **1台（初期設定）～最大3台** （※）	Windows端末	>> p.23
		Mac	>> p.33
		iPhone/iPad, Android端末	>> p.39

「アプリ型ライト」契約の場合

ビューアアプリの実行方法	手元端末の台数	手元端末の種類	設定/操作の手順
手元端末にインストールしたアプリを実行する	特定の端末 **1台** （※）	Windows端末	>> p.23
		Mac	>> p.33
		iPhone/iPad, Android端末	>> p.39

ワンポイント

【※ 特定の端末】

利用する手元端末を特定するため、手元端末の固有情報（端末認証情報）が初回ログイン時にサーバへ登録されます。

- 「アプリ型」「アプリ型プレミアム」契約の場合、登録可能な手元端末の台数は**初期設定で「1台」**です。**アカウント管理者に依頼することで最大3台まで増やせます**。
- 「アプリ型ライト」契約の場合、登録可能な手元端末の台数は**「1台」で固定**です。

それぞれ設定された台数に達すると、新しい手元端末からは利用できなくなります。手元端末を変更するには、サーバからの登録解除（端末認証情報の初期化）を、アカウント管理者に依頼してください。

アカウント管理者の手順については
「管理機能の利用手順(アカウント管理者)」の
「3.3. 利用可能なアプリケーションと台数を変更する」及び
「3.4. ビューアをインストールした手元端末を変更する」をご覧ください。

手元端末の設定/操作［USB］

USBキーを手元端末に挿し、USBキー内のビューアアプリを実行する場合の手順です。

Windows 11を例に説明します。

設定内容

1. MagicConnectビューアアプリの実行 …… p.16
2. MagicConnectビューアアプリ初期設定と接続 …… p.17
3. MagicConnectビューアアプリの終了 …… p.22

1. MagicConnectビューアアプリの実行

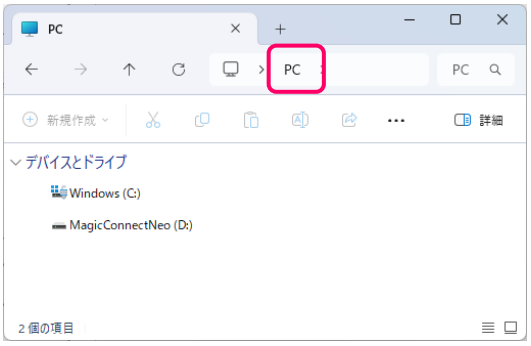
Step1 パソコンにUSB キーを挿し、[スタート]を右クリックして[エクスプローラー] を選択します。
エクスプローラー左側のナビゲーションウィンドウ（ツリー表示のウィンドウ）から [PC] を選択します。
表示された「 MagicConnectNeo 」を開き、赤いドアのアイコン「mc_viewer.exe」をダブルクリックして実行します。

ダブルクリック

ワンポイント

【エクスプローラー左側のナビゲーションウィンドウが存在しない場合】

ナビゲーションウインドウが表示されず、[PC]が見つからない場合は、エクスプローラー上部のアドレスバーに「PC」と入力して移動してください。



ワンポイント

【アイコンが炎マークの場合】

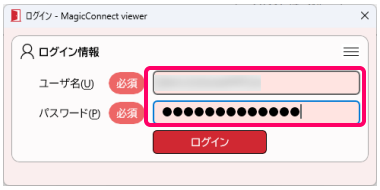
Ver8.1r1より前のバージョンでは右記の炎マークのアイコンです。

USBキーの納品時期によってはこちらのアイコンのアプリが格納されている場合があります。USBキー内のビューアアプリをバージョンアップ方法は下記ページをご覧ください。

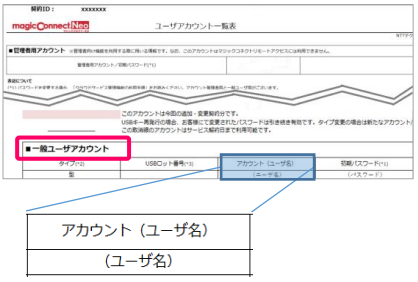
- USBキー内のビューアアプリをアップデートする手順

2. MagicConnectビューアアプリの初期設定と接続

Step1 ログイン画面の「ユーザ名」と「パスワード」に、マジックコネクトのユーザ名とパスワードを入力します。
（p.3 「パスワードの変更」で入力、設定したユーザ名と新しいパスワードです。）



※ 「アカウント一覧表」の「一般ユーザアカウント」欄に記載されているユーザ名です。「管理者用アカウント」は、ここでは利用しません。



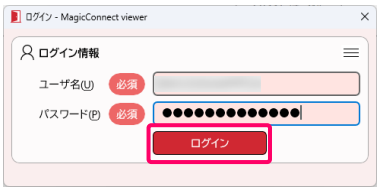
ワンポイント

【ログイン画面の体裁が異なる場合】

Windows Server 2019 及び Windows Server 2016 では Ver9.0（2025年1月リリース）以降のビューアアプリが動作しません。代わりにVer8.*のビューアアプリ（右図のクラシックUI）が起動します。
Ver8.*のビューアアプリは、操作方法や設定方法が本クイックセットアップの内容と一部異なります。下記のよくあるご質問ページからVer8.*のマニュアルを参照してください。

- Windows Server 2019 や Windows Server 2016 でクラシックUIのビューアアプリが起動します。

Step2 「ログイン」を選択します。

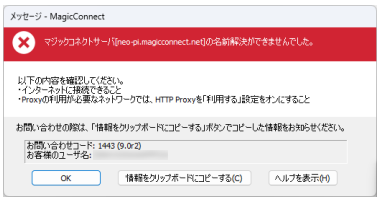


ワンポイント

【エラーになる場合】

ログイン画面に「ユーザ名が間違っています」や「パスワードが間違っています」表示されている場合、
ユーザ名やパスワードに誤りが無いか確認してください。

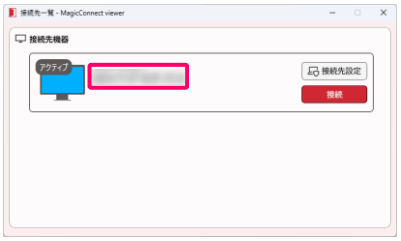
エラーメッセージ画面が表示される場合、
表示されるメッセージやお問い合わせコードを確認してください。



- お問い合わせコード **283**
  - アカウント管理者向け管理機能により具体的な内容を確認できます。
    接続時に認証エラーが発生した場合の対処方法 をご覧ください。
- お問い合わせコード **1763**
  - 仮パスワードのため接続できません。
    p.3 「パスワードの変更」を実施してください。
- お問い合わせコード **1413 / 1443 / 1933**
  - 手元端末でインターネットが利用可能な状態かご確認ください。
  - **ネットワークの管理者にProxyを利用する環境か確認してください。**
    ご利用環境によっては、Proxyの設定を手動で実施する必要があります。ネットワークの管理者にProxyの情報を確認の上、p.49 「Proxyの設定」を実施してください。
- お問い合わせコード **433**
  - よくあるご質問「SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました」

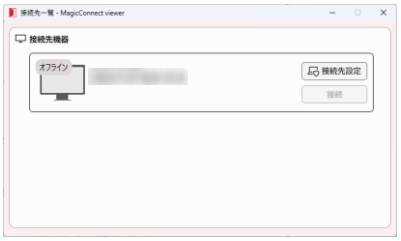
解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、お客様サポートページ
(https://www.magicconnect.net/support/) の[困ったときは]「お問い合わせコードと対処方法」や、
よくあるご質問の検索も併せてご覧ください。

Step3 接続先一覧画面の「接続先機器」に、接続先機器のPC名が表示されます。



ワンポイント

【接続先一覧に「オフライン」と表示され、PCアイコンがグレーの場合】
【接続先一覧にPC名ではなくユーザ名が表示される場合】
【接続先一覧の「接続」がグレーのままで選択できない場合】

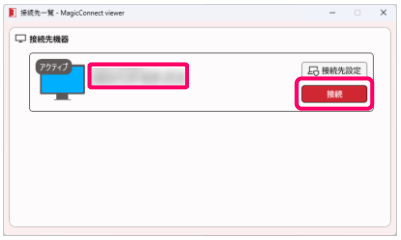


次の可能性が考えられます。

- 接続先機器がスリープあるいはシャットダウン状態。
- 接続先機器がインターネットに接続できない。
- 接続先機器に設定されている「ユーザ名」「パスワード」に誤りがある。

よくあるご質問 接続先一覧画面の「接続」ボタンがグレーになり選択できない もご確認ください。

Step4 接続先一覧画面の「接続先機器」から、接続したい接続先機器（PC名）を選択します。
「接続」を選択します。

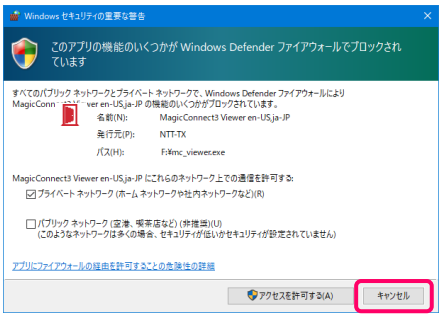


ワンポイント

【Windows ファイアウォールの警告が表示される場合】

マジックコネクトを初めて利用するPCでは、リモートデスクトップの接続を開始した直後に、Windows ファイアウォールにより機能がブロックされる警告が表示される場合があります。
ブロックされた状態であってもマジックコネクトを正常に利用できますので、「キャンセル」を押して警告を閉じてください。

右図はWindows 10の場合の警告表示例です。



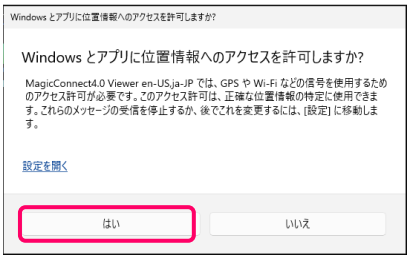
ワンポイント

【位置情報へのアクセス許可を求められる場合】

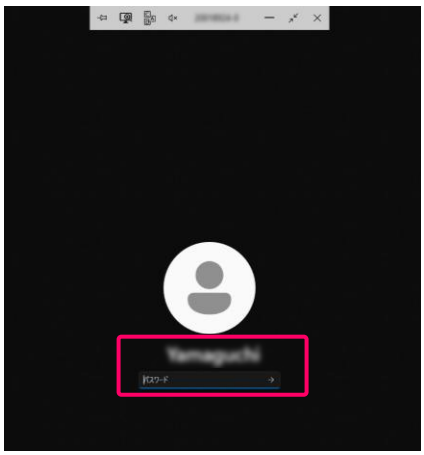
マジックコネクトを初めて利用するPCでは、リモートデスクトップの接続を開始した直後に、位置情報へのアクセスを許可するか確認する画面が表示される場合があります。

ビューアアプリは利用者へ通信状況を表示するため、Windowsの機能でWi-Fiネットワークのリストを取得し、Wi-Fiの電波強度を測定します。このWindowsの機能利用が、位置情報へのアクセスとして扱われます。
利用者の位置情報を取得する機能ではありませんので、「はい」を選んでください。

なお、「いいえ」を選ぶと、Wi-Fiの電波強度に関する通知をしなくなりますが、マジックコネクトのリモートアクセス機能自体に支障はありません。



Step5 リモートデスクトップ画面に接続先機器のWindowsユーザー名、パスワードを入力して、「→」を選択します。
接続先機器のデスクトップが表示され、接続先機器の操作が可能になります。



ワンポイント

【接続先機器への接続やWindowsサインインに失敗する場合】

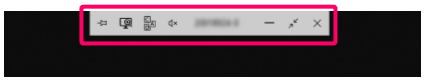
以下のよくあるご質問をご確認ください。

- 青い画面や黒い画面のまま何も表示されない。
- メッセージ「アカウントの制限により、このユーザーはサインインできません。空のパスワードが許可されていない……」
- メッセージ「リモートデスクトップサービス経由でサインインする権限が必要です」
- メッセージ「認証が有効になっていないため接続を続行できません……」
- メッセージ「ネットワーク レベルの認証が必要です……」
- お問い合わせコード:743
- お問い合わせコード:1073
- お問い合わせコード:1083
- お問い合わせコード:1433

解決しない場合、お客様サポートページ内 よくあるご質問
（https://www.magicconnect.net/faq/）の検索も併せてご確認ください。

ワンポイント

【リモートデスクトップ接続バーの操作方法】

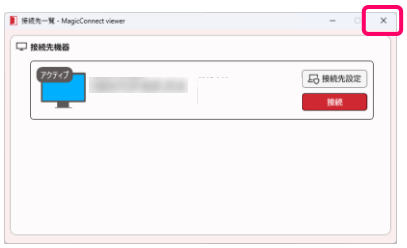
リモートデスクトップ接続バー  の操作方法については下記ページでご案内しています。

- リモートデスクトップ接続バーの操作方法

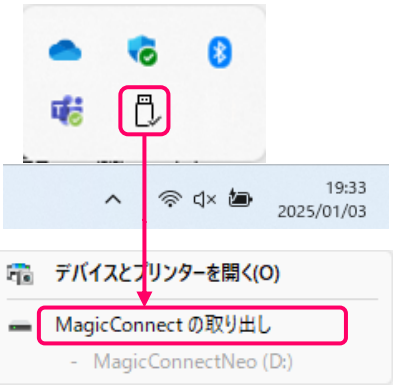
3. MagicConnectビューアアプリの終了

Step1 マウスカーソルをリモートデスクトップ画面の最上端に移動し、リモートデスクトップ接続バーの「×」を選択します。

Step2 接続先一覧画面の「×」を選択します。



Step3 タスクバーの取り外しアイコンを押して、
「CDドライブ(DVD-RWドライブ)の取り出し」あるいは
「MagicConnect の取り出し」を選択し、USBキーを取り外します。



⚠注意　トラブルの原因となりますので、必ず上記手順を行ってください。

END

マジックコネクトのユーザ名は保存されます。
次回の実行時にはマジックコネクトのパスワードを入力してログインしてください。

手元端末の設定/操作［Windows］

手元端末（Windows）にインストールしたビューアアプリを実行する場合の手順です。

Windows 11を例に説明します。

設定内容

1. MagicConnectビューアアプリのインストール …… p.23
2. MagicConnectビューアアプリの実行 …… p.25
3. MagicConnectビューアアプリの初期設定と接続 …… p.25
4. MagicConnectビューアアプリの終了 …… p.32

1. MagicConnectビューアアプリのインストール

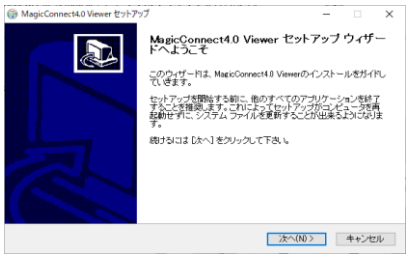
Step1 マジックコネクトWebサイトの以下URLにアクセスし、
セットアッププログラムをダウンロードします。

【セットアッププログラムのダウンロード】
https://www.magicconnect.net/download/pkg/mcviewer40_setup.exe

⚠注意 接続先機器にインストールしたプログラムとは別のプログラムです。

Step2 ダウンロードしたセットアッププログラム（右記の「mcviewer40_setup.exe」）をダブルクリックで実行します。

Step3 「MagicConnect4.0 Viewer セットアップ」が表示されます。

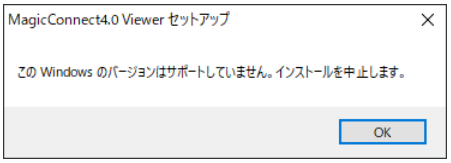


ワンポイント

【「この Windows のバージョンはサポートしていません。」が表示される場合】

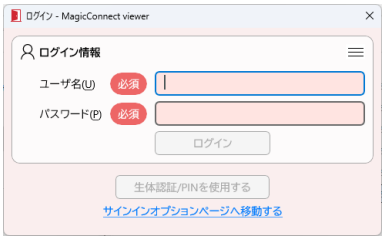
Windows Server 2019 及び Windows Server 2016 では Ver9.0（2025年1月リリース）以降のビューアアプリが動作しません。
下記のよくあるご質問よりVer8.*のビューアアプリを利用してください。

- 「このWindowsのバージョンはサポートしていません。インストールを中止します。」が表示されインストールできません。



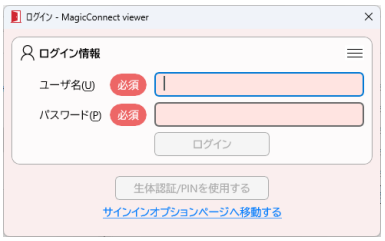
Step4 表示される画面の指示に従い、インストールを完了させます。

Step5 インストールが完了すると、ログイン画面が表示されます。



2. MagicConnectビューアアプリの実行

Step1 前ページの手順でビューアアプリのインストールを完了した直後であれば、既にビューアアプリのログイン画面が表示されています。そのまま「3. MagicConnectビューアアプリの初期設定と接続」へ進んでください。



ビューアアプリを終了させた状態から実行するには、
デスクトップ、もしくは [スタート]→[MagicConnect4.0 Viewer]
から右記のアイコン「MagicConnect4.0 Viewer」を実行します。

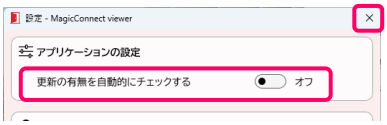
ダブルクリック

3. MagicConnectビューアアプリの初期設定と接続

Step1 ログイン画面の「≡」から「設定」を選択します。

Step2 「更新の有無を自動的にチェックする」を オン にします。

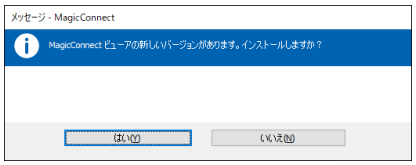
設定画面を「×」で閉じます。



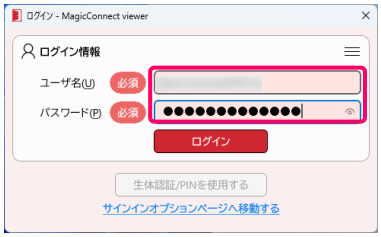
ワンポイント

【更新の有無を自動的にチェックする】

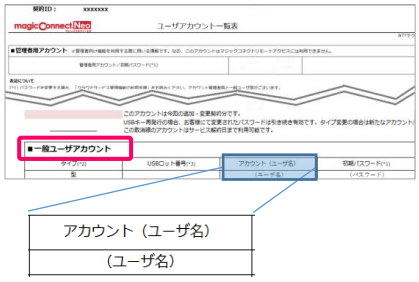
「更新の有無を自動的にチェックする」がONの場合、最新バージョンのアプリが公開された際に利用者へ通知されます。
利用者が「はい」を選択するとアプリが更新されます。
利用者が「いいえ」を選択すると通知は消えますが、期間を置いて再度通知されます。



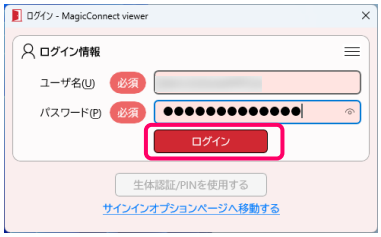
Step3 ログイン画面の「ユーザ名」と「パスワード」に、マジックコネクトのユーザ名とパスワードを入力します。
（p.3「パスワードの変更」で入力、設定したユーザ名と新しいパスワードです。）



※ 「アカウント一覧表」の「一般ユーザアカウント」欄に記載されているユーザ名です。「管理者用アカウント」は、ここでは利用しません。



Step4 「ログイン」を選択します。

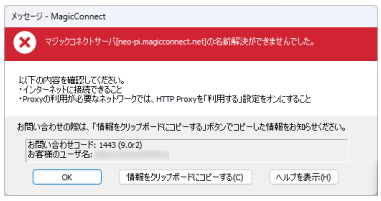


ワンポイント

【エラーになる場合】

ログイン画面に「ユーザ名が間違っています」や「パスワードが間違っています」表示されている場合、
ユーザ名やパスワードに誤りが無いか確認してください。

エラーメッセージ画面が表示される場合、
表示されるメッセージやお問い合わせコードを確認してください。



- お問い合わせコード **293**
  - アカウント管理者向け管理機能により具体的な内容を確認できます。
    接続時に認証エラーが発生した場合の対処方法 をご覧ください。

- お問い合わせコード **1763**
  - 仮パスワードのため接続できません。
    p.3 「パスワードの変更」を実施してください。

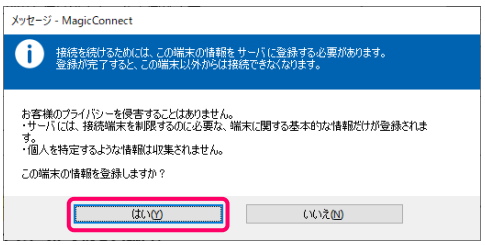
- お問い合わせコード **1413 / 1443 / 1933**
  - 手元端末でインターネットが利用可能な状態かご確認ください。

  - **ネットワークの管理者にProxyを利用する環境か確認してください。**
    ご利用環境によっては、Proxyの設定を手動で実施する必要があります。ネットワークの管理者にProxyの情報を確認の上、p.49 「Proxyの設定」を実施してください。

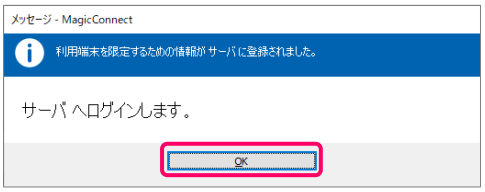
- お問い合わせコード **433**
  - よくあるご質問「SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました」

解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、お客様サポートページ
(https://www.magicconnect.net/support/) の[困ったときは]「お問い合わせコードと対処方法」や、
よくあるご質問の検索も併せてご覧ください。

初回ログイン時には右記のメッセージが表示されます。
「はい」を押すと、手元端末の固有情報（端末認証情報）がサーバへ登録されます。



メッセージ「サーバへログインします。」が表示されたら「OK」を選択します。

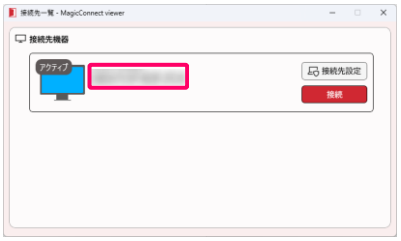


ワンポイント

【お問い合わせコード 1573 が表示される場合】

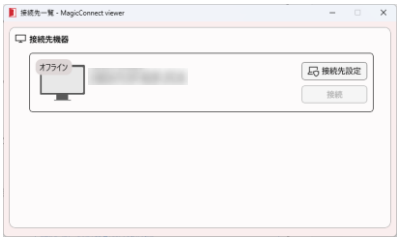
端末認証情報を登録した手元端末の台数が上限に達しています。
アカウント管理者に依頼して上限を変更するか登録済みの端末認証情報を初期化する必要があります。
アカウント管理者の手順については「管理機能の利用手順(アカウント管理者)」の
「3.3. 利用可能なアプリケーションと台数を変更する」及び
「3.4. ビューアをインストールした手元端末を変更する」をご覧ください。

Step5 接続先一覧画面の「接続先機器」に、接続先機器のPC名が表示されます。



ワンポイント

【接続先一覧に「オフライン」と表示され、PCアイコンがグレーの場合】
【接続先一覧にPC名ではなくユーザ名が表示される場合】
【接続先一覧の「接続」がグレーのままで選択できない場合】

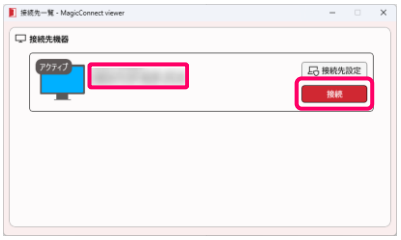


次の可能性が考えられます。

- 接続先機器がスリープあるいはシャットダウン状態。
- 接続先機器がインターネットに接続できない。
- 接続先機器に設定されている「ユーザ名」「パスワード」に誤りがある。

よくあるご質問 接続先一覧画面の「接続」ボタンがグレーになり選択できない もご確認ください。

Step6 接続先一覧画面の「接続先機器」から、接続したい接続先機器（PC名）を選択します。
「接続」を選択します。

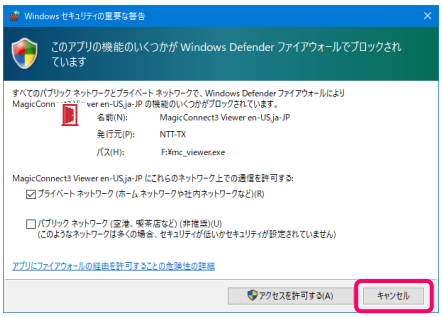


ワンポイント

【Windows ファイアウォールの警告が表示される場合】

マジックコネクトを初めて利用するPCでは、リモートデスクトップの接続を開始した直後に、Windows ファイアウォールにより機能がブロックされる警告が表示される場合があります。
ブロックされた状態であってもマジックコネクトを正常に利用できますので、「キャンセル」を押して警告を閉じてください。

右図はWindows 10の場合の警告表示例です。



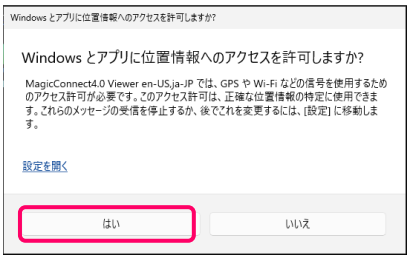
ワンポイント

【位置情報へのアクセス許可を求められる場合】

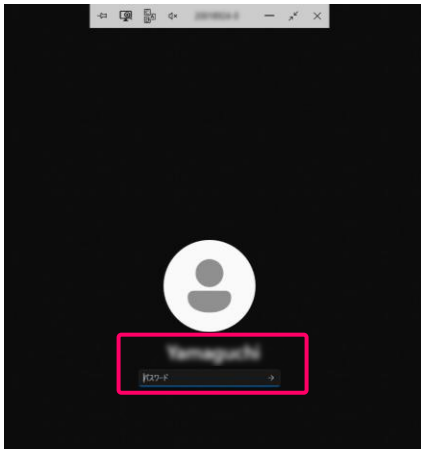
マジックコネクトを初めて利用するPCでは、リモートデスクトップの接続を開始した直後に、位置情報へのアクセスを許可するか確認する画面が表示される場合があります。

ビューアアプリは利用者へ通信状況を表示するため、Windowsの機能でWi-Fiネットワークのリストを取得し、Wi-Fiの電波強度を測定します。このWindowsの機能利用が、位置情報へのアクセスとして扱われます。
利用者の位置情報を取得する機能ではありませんので、「はい」を選んでください。

なお、「いいえ」を選ぶと、Wi-Fiの電波強度に関する通知をしなくなりますが、マジックコネクトのリモートアクセス機能自体に支障はありません。



Step7 右記の画面に接続先機器のWindowsユーザー名、パスワードを入力して、「→」を選択します。
デスクトップ画面が表示され、接続先機器の操作が可能になります。



ワンポイント

【接続先機器への接続やWindowsサインインに失敗する場合】

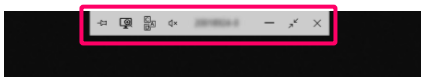
以下のよくあるご質問をご確認ください。

- 青い画面や黒い画面のまま何も表示されない。
- メッセージ「アカウントの制限により、このユーザーはサインインできません。空のパスワードが許可されていない……」
- メッセージ「リモートデスクトップサービス経由でサインインする権限が必要です」
- メッセージ「認証が有効になっていないため接続を続行できません……」
- メッセージ「ネットワーク レベルの認証が必要です……」
- お問い合わせコード:743
- お問い合わせコード:1073
- お問い合わせコード:1083
- お問い合わせコード:1433

解決しない場合、お客様サポートページ内 よくあるご質問
（https://www.magicconnect.net/faq/）の検索も併せてご確認ください。

ワンポイント

【リモートデスクトップ接続バーの操作方法】

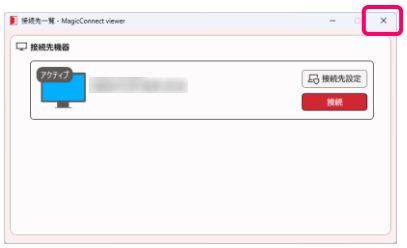
リモートデスクトップ接続バー  の操作方法については下記ページでご案内しています。

- リモートデスクトップ接続バーの操作方法

4. MagicConnectビューアアプリの終了

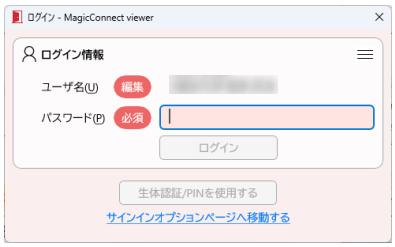
Step1 マウスカーソルをデスクトップ画面の最上端に移動し、接続バーの「×」を選択します。

Step2 接続先一覧画面の「×」を選択します。



END

マジックコネクトのユーザ名は保存されます。
次回の実行時にはマジックコネクトのパスワードを入力してログインしてください。



ワンポイント

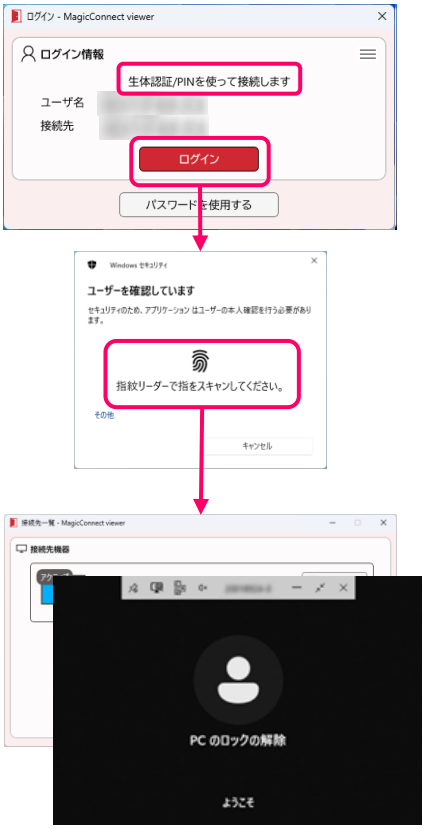
【生体認証/PINを使った接続】

アカウント管理者が許可した場合に限り、マジックコネクトのパスワードや、接続先機器のWindowsのユーザー名とパスワードを保存することができます。

保存された情報は、手元端末の生体認証/PINによる本人確認により利用され、マジックコネクトのログインや接続先機器のWindowsサインインが自動実行されます。

生体認証/PINを使った接続の方法は、
「手元端末の生体認証/PINを使い、パスワード入力無しで接続する方法」をご確認ください。

※ 「アプリ型**ライト**」契約では生体認証/PINを使った接続を利用できません。



手元端末の設定/操作［Mac］

手元端末（Mac）にインストールしたビューアアプリを実行する場合の手順です。

macOS Mojave を例に説明します。

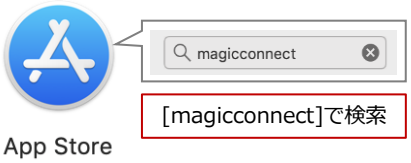
MacにApple IDを設定してから、本設定を行ってください。

設定内容

1. MagicConnectビューアアプリのインストール …… p.33
2. MagicConnectビューアアプリの実行 …… p.33
3. MagicConnectビューアアプリの初期設定と接続 …… p.34
4. 手元端末（Mac）の操作 …… p.38
5. MagicConnectビューアアプリの終了 …… p.38

1. MagicConnectビューアアプリのインストール

Step1 ［App Store］アプリから、MagicConnect viewerをインストールします。



2. MagicConnectビューアアプリの実行

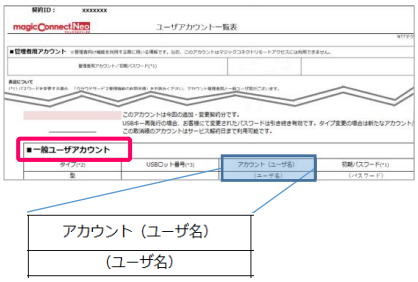
Step1 「Launchpad（もしくは「Finder」→「アプリケーション」フォルダ）」内にある、炎マークのアイコン「MagicConnect」を実行します。

3. MagicConnectビューアアプリの初期設定と接続

Step1 ログイン画面の「サーバ」が空欄であることを確認します。
「サーバ」が空欄でない場合は削除してください。

Step2 「ユーザ名」と「パスワード」に、マジックコネクトのユーザ名とパスワードを入力します。
（p.3 「パスワードの変更」で入力、設定したユーザ名と新しいパスワードです。）

※ 「アカウント一覧表」の「一般ユーザアカウント」欄に記載されているユーザ名です。「管理者用アカウント」は、ここでは利用しません。



Step3 「ログイン」を選択します。

ワンポイント

【エラーになる場合】

- お問い合わせコード **293**
  - 「ユーザ名」「パスワード」に誤りが無いかご確認ください。
  - Step1の「サーバ」が空欄であることをご確認ください。
  - エラー理由が不明の場合、アカウント管理者向け管理機能により具体的な内容を確認できます。
    接続時に認証エラーが発生した場合の対処方法 をご覧ください。

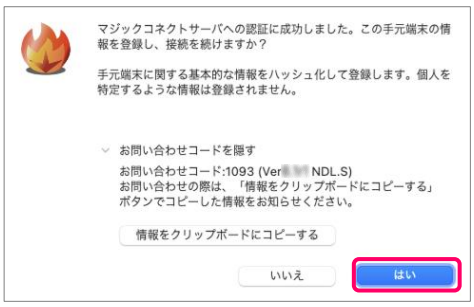
- お問い合わせコード **1763**
  - 仮パスワードのため接続できません。
    p.3 「パスワードの変更」を実施してください。

- お問い合わせコード **1413 / 1443 / 1933**
  - 手元端末でインターネットが利用可能な状態かご確認ください。
  - Step1の「サーバ」が空欄であることをご確認ください。
  - **ネットワークの管理者にProxyを利用する環境か確認してください。**
    ご利用環境によっては、Proxyの設定を手動で実施する必要があります。ネットワークの管理者にProxyの情報を確認の上、p.50 「Proxyの設定」を実施してください。

- お問い合わせコード **433**
  - よくあるご質問「SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました」

解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、お客様サポートページ(https://www.magicconnect.net/support/) の[困ったときは]「お問い合わせコードと対処方法」や、よくあるご質問の検索も併せてご覧ください。

初回ログイン時には右記のメッセージが表示されます。
「はい」を押すと、手元端末の固有情報（端末認証情報）がサーバに登録されます。



ワンポイント

【お問い合わせコード 1573 が表示される場合】

端末認証情報を登録した手元端末の台数が上限に達しています。
アカウント管理者に依頼して上限を変更するか登録済みの端末認証情報を初期化する必要があります。
アカウント管理者の手順については「管理機能の利用手順(アカウント管理者)」の
「3.3. 利用可能なアプリケーションと台数を変更する」及び
「3.4. ビューアをインストールした手元端末を変更する」をご覧ください。

Step4 接続先一覧画面の「接続先機器」から、接続したい接続先機器（PC名）を選択します。
「接続方法」から「リモートデスクトップ」が選択されていることを確認し、「接続」を選択します。

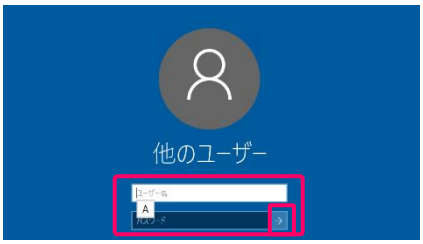
ワンポイント

【接続先一覧にPC名ではなくユーザ名がグレーで表示され、選択できない場合】
【接続先一覧の「接続」がグレーのままで選択できない場合】

次の可能性が考えられます。
- 接続先機器がスリープあるいはシャットダウン状態。
- 接続先機器がインターネットに接続できない。
- 接続先機器に設定されている「ユーザ名」「パスワード」に誤りがある。

よくあるご質問 接続先一覧画面の「接続」ボタンがグレーになり選択できない もご確認ください。

Step5 リモートデスクトップ画面に接続先機器のWindowsユーザー名、パスワードを入力して、「→」を選択します。
接続先機器のデスクトップが表示され、接続先機器の操作が可能になります。



ワンポイント

【接続先機器への接続やWindowsサインインに失敗する場合】

以下のよくあるご質問をご確認ください。

- 青い画面や黒い画面のまま何も表示されない。
- メッセージ「アカウントの制限により、このユーザーはサインインできません。空のパスワードが許可されていない……」
- メッセージ「リモートデスクトップサービス経由でサインインする権限が必要です」
- メッセージ「認証が有効になっていないため接続を続行できません……」
- メッセージ「ネットワーク レベルの認証が必要です……」
- お問い合わせコード:743
- お問い合わせコード:1073
- お問い合わせコード:1083
- お問い合わせコード:1433

解決しない場合、お客様サポートページ内 よくあるご質問
（https://www.magicconnect.net/faq/）の検索も併せてご確認ください。

4. 手元端末（Mac）の操作

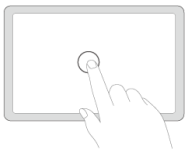
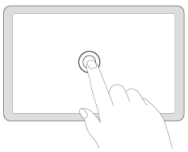
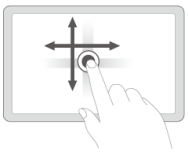
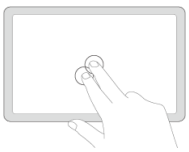
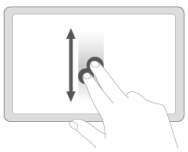
特殊キーについて
Macキーボードの特殊キーは、Windows側で右記のキーとして扱われます。

<特殊キー対照表>

Macキー	Windowsキー
⌘(command)	Windowsキー
^(control)	Controlキー
⌥(option/alt)	Altキー
⇧(shift)	Shiftキー
かな	全角
英数	半角
fn+delete	Deleteキー

ワンポイント

【タッチトラックパッドによる操作方法】
タッチトラックパッドによる操作は以下のとおりです。

左クリック	左ダブルクリック	左ドラッグ	右クリック	ホイール
				
１本の指でクリックする。	１本の指で２回クリックする。	１本の指でクリックし、指を離さずドラッグする。	副ボタンのクリック(標準は２本の指でクリック)。	２本の指で上下にスクロールする。

5. MagicConnectビューアアプリの終了

Step1 マウスカーソルをデスクトップ画面の最上端に移動し、MagicConnectのアプリケーションメニューバーを表示し、左側にある「MagicConnect」を選択します。

Step2 「MagicConnectを終了」を選択します。

END

手元端末の設定/操作[iPhone/iPad, Android端末]

手元端末（iPhone、iPad、Android端末）にインストールしたビューアアプリを実行する場合の手順です。

iPhone, iPadの場合
iPhone/iPadにApple IDを設定してから、本設定を行ってください。

Android端末の場合
Android端末にGoogleアカウントを設定してから、本設定を行ってください。

設定内容

1. MagicConnect ビューアアプリ のインストール …… p.39
2. MagicConnect ビューアアプリの初期設定と接続 …… p.39
3. 手元端末(iPhone/iPad)の操作 …… p.44
4. 手元端末(Android端末)の操作 …… p.45

1. MagicConnect ビューアアプリのインストール

Step1 [App Store] 、[Play ストア]アプリから
MagicConnect ビューアアプリインストールします。

2. MagicConnect ビューアアプリの初期設定と接続

Step1 インストールされた右記のアプリを選択します。

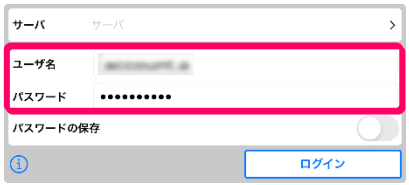
Step2 「サーバ」は入力せず**空欄のままにします**。

ワンポイント

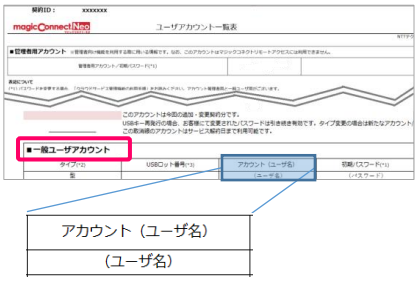
【「サーバ」が空欄でない場合】

「サーバ」が空欄でない場合は「サーバ」を選択し、サーバ画面の下部にある「サーバ設定を解除」を選択します。

Step3 「ユーザ名」と「パスワード」に、マジックコネクトのユーザ名とパスワードを入力します。
（p.3 「パスワードの変更」で入力、設定したユーザ名と新しいパスワードです。）



※ 「アカウント一覧表」の「一般ユーザアカウント」欄に記載されているユーザ名です。「管理者用アカウント」は、ここでは利用しません。



Step4 「ログイン」を選択します。

ワンポイント

【エラーになる場合】

- お問い合わせコード **293**
  - 「ユーザ名」「パスワード」に誤りが無いかご確認ください。
  - Step2の「サーバ」が空欄であることをご確認ください。
  - エラー理由が不明の場合、アカウント管理者向け管理機能により具体的な内容を確認できます。
    接続時に認証エラーが発生した場合の対処方法 をご覧ください。

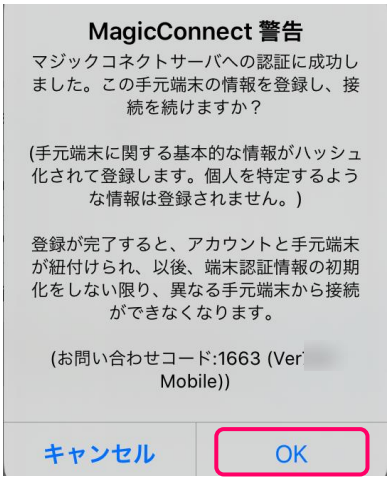
- お問い合わせコード **1763**
  - 仮パスワードのため接続できません。
    p.3 「パスワードの変更」を実施してください。

- お問い合わせコード **1413 / 1443 / 1943**
  - 手元端末でインターネットが利用可能な状態かご確認ください。
  - Step2の「サーバ」が空欄であることをご確認ください。
  - **ネットワークの管理者にProxyを利用する環境か確認してください。**
    ご利用環境によっては、Proxyの設定を手動で実施する必要があります。ネットワークの管理者にProxyの情報を確認の上、p.51 「Proxyの設定」を実施してください。

- お問い合わせコード **433**
  - よくあるご質問「SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました」

解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、お客様サポートページ(https://www.magicconnect.net/support/) の[困ったときは]「お問い合わせコードと対処方法」や、よくあるご質問の検索も併せてご覧ください。

初回ログイン時には右記のメッセージが表示されます。
「OK」を押すと、手元端末の固有情報（端末認証情報）がサーバに登録されます。



ワンポイント

【お問い合わせコード 1573 が表示される場合】

端末認証情報を登録した手元端末の台数が上限に達しています。
アカウント管理者に依頼して上限を変更するか登録済みの端末認証情報を初期化する必要があります。
アカウント管理者の手順については「管理機能の利用手順(アカウント管理者)」の
「3.3. 利用可能なアプリケーションと台数を変更する」及び
「3.4. ビューアをインストールした手元端末を変更する」をご覧ください。

Step6 接続先一覧画面で、「接続方法:」から「リモートデスクトップ」が選択されていることを確認します。
「接続先：」から、接続したい接続先機器（PC名）を選択します。

ワンポイント

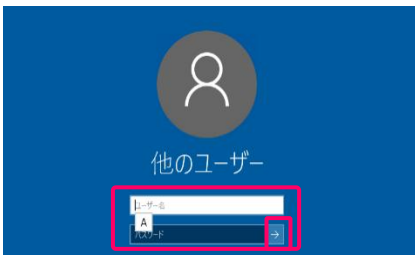
【接続先一覧にPC名ではなくユーザ名がグレーで表示され、選択できない場合】

次の可能性が考えられます。
- 接続先機器がスリープあるいはシャットダウン状態。
- 接続先機器がインターネットに接続できない。
- 接続先機器に設定されている「ユーザ名」「パスワード」に誤りがある。

よくあるご質問 接続先一覧画面の接続先が表示されず選択できない もご確認ください。

Step7 Windowsログオン情報入力画面で、Windowsのユーザー名とパスワード、必要に応じてドメインを入力し、「接続先の画面を表示」を選択します。
ユーザー名とドメインは、１組だけ保存されます。

上記でユーザー名などを入力せずに「接続先の画面を表示」を選択した場合は、右記の画面でWindowsのユーザー名とパスワードを入力し、「→」を選択します。



ワンポイント

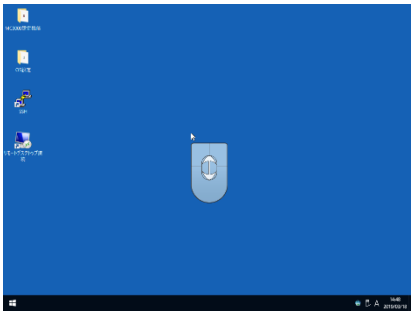
【接続先機器への接続やWindowsサインインに失敗する場合】

以下のよくあるご質問をご確認ください。

- 青い画面や黒い画面のまま何も表示されない。
- 一瞬黒い画面が表示された後に元の画面へ戻る。
- メッセージ「アカウントの制限により、このユーザーはサインインできません。空のパスワードが許可されていない……」
- メッセージ「リモートデスクトップサービス経由でサインインする権限が必要です」
- お問い合わせコード:743
- お問い合わせコード:1433

解決しない場合、お客様サポートページ内 よくあるご質問（https://www.magicconnect.net/faq/）の検索も併せてご確認ください。

Step8 接続先機器のデスクトップと仮想マウスが表示され、接続先機器の操作が可能になります。

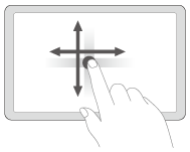
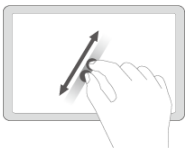


［手元端末（iPhone/iPad）の操作］ p.44 へ お進みください。
［手元端末（Android）の操作］ p.45 へ お進みください。

3. 手元端末（iPhone/iPad）の操作

Windowsデスクトップ画面の操作方法は、下記を参照してください。

画面全体の操作

画面の移動	画面の縮小/拡大
 1本の指でドラッグする。	 2本の指でピンチする。

各機能の表示や切替

メニューとキーボード	仮想マウス	英語/日本語の入力切替
表示 画面下部の ボタンを選択する。 **非表示** メニューの ボタンを選択する。	**表示** メニューを表示し、 ボタンを選択してから、 ボタンを選択する。 **非表示** メニューを表示し ボタンを選択してから、 ボタンを選択する。	キーボードを表示し、キーボード左下の ボタンもしくは、左上の 半角/全角 ボタンを選択する。

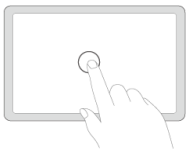
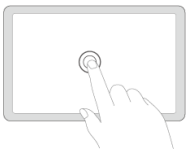
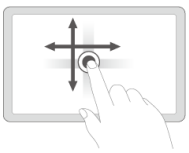
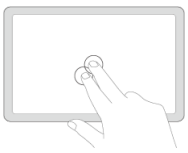
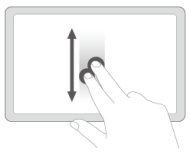
マウスの操作

画面上に表示された仮想マウスを操作してください。

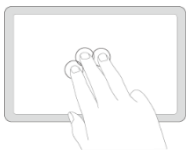
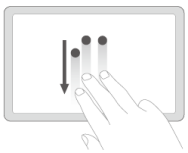
ワンポイント

【さらに便利な操作方法】

仮想マウスによる操作と同時に、画面を直接タップ、スクロールする操作も可能です。

左クリック	左ダブルクリック	左ドラッグ	右クリック	ホイール
 1本の指でタップする。	 1本の指で2回タップする。	 1本の指で2回タップし、指を離さずドラッグする。	 2本の指でタップする。または、1本の指で長押しする。	 2本の指で上下にスクロールする。

メニュー/キーボードの表示/非表示を3本指で操作することも可能です。

メニュー	キーボード
 3本の指でタップする。	 3本の指で下にスワイプする。

<操作説明>

アクション	操作説明
ドラッグ	1本の指で画面をなぞる
ピンチ	2本の指で画面をつまむ(広げる)
タップ	1本の指で画面を軽く叩く
スクロール	画面を上下になぞる
スワイプ	画面を下方向になぞる

切断

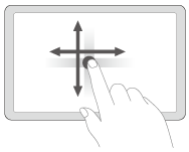
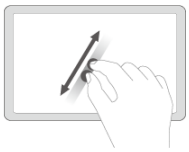
Step1 画面下部の ボタンを選択し、表示されたメニューから ボタンを選択、 ボタンを選択します。

END

4. 手元端末（Android端末）の操作

Windowsデスクトップ画面の操作方法は、下記を参照してください。

画面全体の操作

画面の移動	画面の縮小/拡大
 1本の指でドラッグする。	 2本の指でピンチする。

各機能の表示や切替

メニュー	キーボード	仮想マウス	英語/日本語の入力切替
表示 / 非表示 画面中央下の を選択する。 ビューア画面右下「 ⋮ 」縦3点ボタンを選択する。	**表示 / 非表示** メニューを表示し、キーボード「キーボード」ボタンを選択する。	**表示 /非表示** メニューを表示し、マウス「マウス」ボタンを選択する。	キーボードを表示し、画面上部にある 半角/全角 ボタンを選択する。

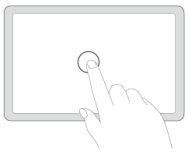
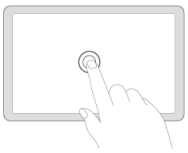
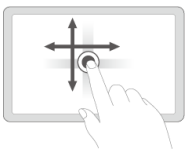
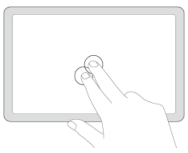
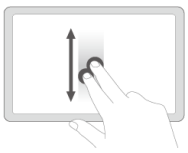
マウスの操作

画面上に表示された仮想マウスを操作してください。

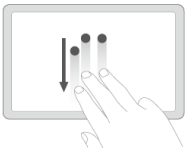
ワンポイント

【さらに便利な操作方法】

仮想マウスによる操作と同時に、画面を直接タップ、スクロールする操作も可能です。

左クリック	左ダブルクリック	左ドラッグ	右クリック	ホイール
 1本の指でタップする。	 1本の指で2回タップする。	 1本の指で2回タップし、指を離さずドラッグする。	 2本の指でタップする。または、1本の指で長押しする。	 2本の指で上下にスクロールする。

キーボードの表示/非表示を3本指で操作することも可能です。

キーボード
 3本の指で下にスワイプする。

<操作説明>

アクション	操作説明
ドラッグ	1本の指で画面をなぞる
ピンチ	2本の指で画面をつまむ(広げる)
タップ	1本の指で画面を軽く叩く
スクロール	画面を上下になぞる
スワイプ	画面を下方向になぞる

切断

Step1 画面中央下の ボタンを選択し、
表示されたメニューから 切断「切断」ボタンを選択します。

END

接続先機器（対象機器）のオプション設定

Windows 11 を例に説明します。

設定内容

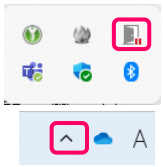
a. Proxyの設定 …… p.46
b. ビューアに表示される接続機器名の変更 …… p.48

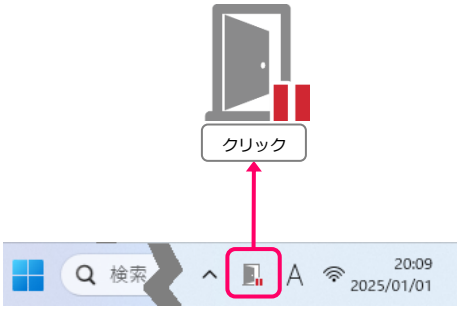
「Proxyの設定」はご利用のネットワークの管理者に確認の上、必要な場合のみ実施してください。
入力する情報についてもネットワークの管理者に確認してください。
必要の無いネットワーク環境でProxyの設定を実施した場合は通信エラーになります。

a. Proxyの設定

Step1 デスクトップの画面右下、通知領域に表示されているドアのアイコンをクリックし、設定画面を表示させます。

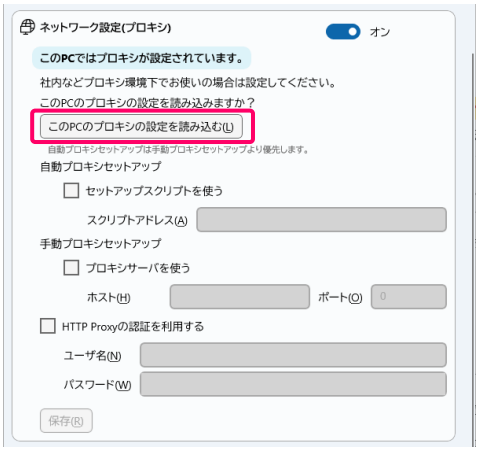
⚠注意 アイコンが表示されない場合は、通知領域の ^ を押し、隠れているドアのアイコンを表示させます。





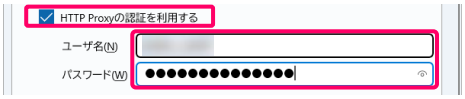
Step2 「ネットワーク設定（プロキシ）」が オフ の場合、オン に変更します。

Step4 「このPCのプロキシの設定を読み込む」を選択します。
（PCに設定されている情報が「自動プロキシセットアップ」や「手動プロキシセットアップ」の欄に反映されます。）

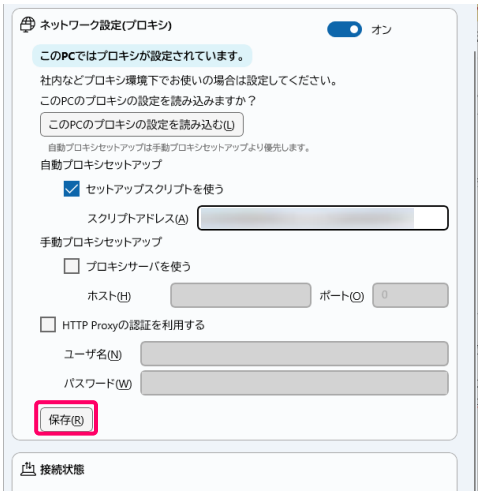


ワンポイント

【Proxyサーバで認証を利用している場合】
「HTTP Proxyの認証を利用する」にチェックを入れ、Proxyサーバの認証情報を入力します。



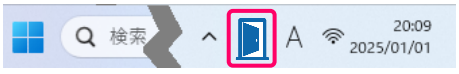
Step5 「保存」を選択します。



Step6 「接続」を選択します。

「接続状態」が「接続完了」に変化します。

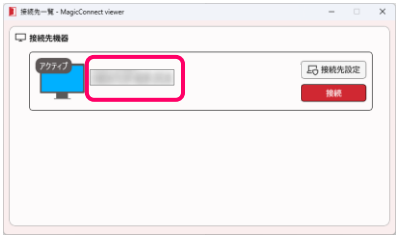
デスクトップ画面右下の通知領域にあるドアのアイコンがグレーからブルーに変わります。



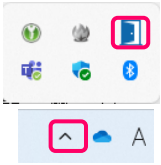
END

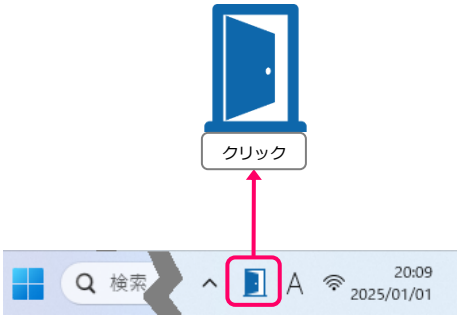
b. ビューアに表示される接続機器名の変更

初期状態ではコンピューター名が表示されますが、
識別が容易な名前を指定することができます。



Step1 デスクトップの画面右下、通知領域に表示されているドアのアイコンをクリックし、設定画面を表示させます。

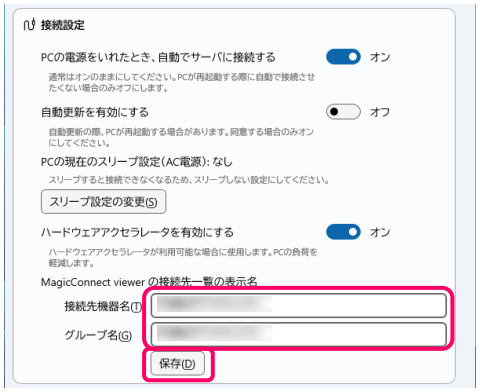
> ⚠注意　アイコンが表示されない場合は、通知領域の ^ を押し、隠れているドアのアイコンを表示させます。
>
> 



Step2 「接続先機器名」に表示名を入力します。
「接続先機器名」が空欄の場合、ビューアの接続先一覧画面にはコンピューター名が表示されます。

「グループ名」の入力は任意です。入力した場合、ビューアには接続先機器名と併記されて表示されます。

最後に「保存」を選択します。



Step3 接続中の場合、切断、接続後に設定変更が反映されます。

END

手元端末のオプション設定［Windows］

Windows 10 を例に説明します。

設定内容	
a. Proxyの設定	…… p.49

通常は初期設定（「利用する」+「コンピュータのプロキシ設定を使う」）のまま利用でき、このページの手順を実施する必要はありません。

ご利用のネットワークの管理者に確認の上、「コンピュータのプロキシ設定を使う」では支障がある場合のみ実施してください。入力する情報についてもネットワークの管理者に確認してください。

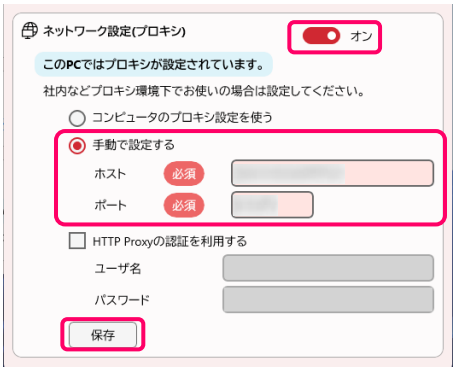
a. Proxyの設定

Step1 ログイン画面の「≡」から「設定」を選択します。

Step2 「ネットワーク設定（プロキシ）」が オフ の場合、オン に変更します。

「手動で設定する」を選択します。
利用するネットワーク環境で使用しているProxyサーバの情報を「ホスト」と「ポート」に入力します。

最後に「保存」を選択します。



ワンポイント

【Proxyサーバで認証を利用している場合】
「HTTP Proxyの認証を利用する」にチェックを入れ、Proxyサーバの認証情報を入力します。
最後に「保存」を選択します。

END

手元端末のオプション設定［Mac］

macOS Mojave を例に説明します。

設定内容	
a. Proxyの設定	…… p.50

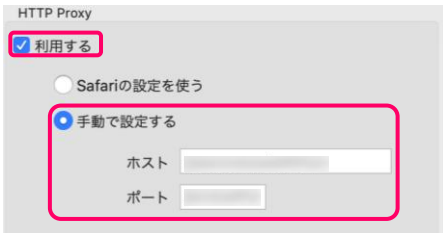
通常は初期設定（「利用する」+「Safariの設定を使う」）のまま利用でき、このページの手順を実施する必要はありません。

ご利用のネットワークの管理者に確認の上、「コンピュータのプロキシ設定を使う」では支障がある場合のみ実施してください。入力する情報についてもネットワークの管理者に確認してください。

a. Proxyの設定

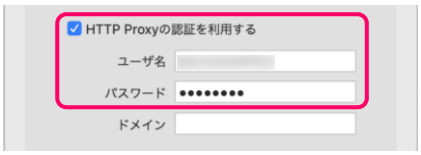
Step1 ログイン画面で設定を選択します。

Step2 「HTTP Proxy」の「利用する」にチェックを入れ「手動で設定する」を選択します。
利用するネットワーク環境で使用しているProxyサーバの情報を「ホスト」と「ポート」に入力し、画面下の「OK」を選択します。



ワンポイント

【Proxyサーバで認証を利用している場合】
「HTTP Proxyの認証を利用する」にチェックを入れ、Proxyサーバの認証情報を入力します。



END

手元端末のオプション設定［iPhone/iPad, Android端末］

iPadを例に説明します。

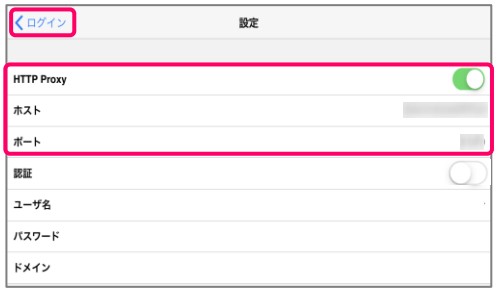
設定内容	
a. Proxyの設定	…… p.51

「Proxyの設定」はご利用のネットワークの管理者に確認の上、必要な場合のみ実施してください。
入力する情報についてもネットワークの管理者に確認してください。
必要の無いネットワーク環境でProxyの設定を実施した場合は通信エラーになります。

a. Proxyの設定

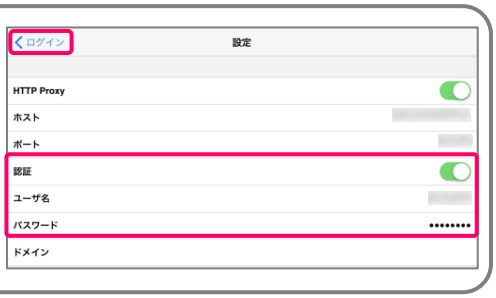
Step1 ログイン画面右上にある「設定」を選択します。

Step2 「HTTP Proxy」をオンにして、利用するネットワーク環境で使用しているProxyサーバの情報を「ホスト」と「ポート」に入力します。
画面左上にある「ログイン」を選択します。



ワンポイント

【Proxyサーバで認証を利用している場合】
「認証」をオンにして、Proxyサーバの認証情報を入力します。



END